

ワークショップ口頭発表要綱

【ワークショップ口頭発表演題】

発表は電子プレゼンテーションのみとなっております。スライドは使用できません。
原則パソコンの持ち込みはできません。

ワークショップでの口頭発表に際しては、次の点にご注意ください。

- 1) 各ワークショップ一演題あたりの時間は一律【発表7分、質疑応答2分、合計9分】となっております。
- 2) ワークショップにおける口頭発表演題の選択は全て各ワークショップ座長に一任してありますので、各座長の指示に従ってください。
- 3) 各演者は時間厳守で発表をお願いいたします。
- 4) 発表は電子プレゼンテーションのみをお願いいたします。
PCスライドは特に枚数の指定はいたしません、聴講者の見やすさを考慮していただくと同時に、時間内に終わるような枚数を準備してください。
- 5) メディアについて

メディアの受付は幕張メッセ国際会議場1階にPCセンターがございますので、ご自身の発表予定時間の1時間前までに受付をお願いいたします。

受付はその日に発表される演題に限ります。

- メディアの受付時間は次の通りです。

第1日目（11月27日） 7：30～16：00

第2日目（11月28日） 7：30～16：30

第3日目（11月29日） 7：30～16：00

【データのお持ち込みについて】

- お持ちいただけるメディアは以下のとおりです。

MO（640MB以下）/CD-R/FD/USBメモリー

- ※ CD-Rの書き込みはハイブリット（ISO 9660）フォーマットをお使いください。

ご自身のパソコン以外でも文字化けがなく、正確にデータが読み込めるかを予めご確認ください。

パケットライト等特殊な機能は読めない原因になりますので使用しないでください。

- アプリケーションは以下のものをご用意します。

Windows版OSは7、ソフトはOffice 2003, 2007, 2010。

Macintosh版OSはX（10.5）、ソフトはOffice 2011。

- ※ 上記アプリケーション以外で作成したものについては、動作の保証はいたしませんので、予めご了承ください。

- フォントは OS 標準のもののみご使用ください。

- 動画・音声について

動画を使用する場合は、Windows の場合、標準状態の Windows Media Player (Ver10 以上) で再生される物をご使用ください。Macintosh の場合はプラグイン等を追加していない状態の QuickTime で再生される物をご使用ください。

Win 推奨動画形式：WMV, MPEG1 (但し、特殊コーデックを使用しないものに限る)

Mac 推奨動画形式：mov, MPEG1 (但し、特殊コーデックを使用しないものに限る)

- ※ 動画データを持ち込む際は、必ず PowerPoint ファイルと同じフォルダに動画データを保存し、他のパソコンにて、外部モニターを繋いだ状態で、再生の確認をお願いいたします。
- ※ MPEG2、DivX、Canopus コーデック、SONY DV コーデック等、専用コーデックにて作成された動画データは使用することができませんので、これらの専用コーデックを使用される場合は、ご自身のパソコンをお持込ください。
- ※ 動作に不安がある方は、ご自身のパソコンをご持参ください。

- 画面の解像度は XGA (1024×768) です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定を XGA に合わせてください。

- ファイル名は「演題番号-演者名 .ppt」としてください。(例：1-A-W1-1-P-免疫太郎 .ppt)

- ※ 注 「.ppt」は半角です。

- 注 PC センターでファイル名の書き換え作業を致しますと、受付が非常に煩雑になりますのでご協力をお願いいたします。

- メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトで予めチェックしておいてください。

- ディスク作成後、他のパソコンで正常に動作するか予めチェックしておいてください。

- ※ ご発表時には、演台にセットされている TFT モニター、キーボード、マウスをご使用ください。

- ※ PowerPoint を起動しデータを開いた状態で待機しておりますので、ご自身でスライドの送り・戻しの操作を行って下さい。尚、会場内には専任スタッフを配置しています。ソフト、ハードを含めて対応いたしますのでご指示ください。

- ※ 受付のパソコンに発表データをコピーいたしますが、ご発表終了後、これらのデータは破棄いたしますのでご安心ください。

- PC センターでは、データの修正は出来ませんので、ご了承ください。

【iPhone/iPad について】

- iPhone/iPad を使用した発表は、円滑な会場進行の妨げとなる可能性がありますので、今学術集会では対応いたしません。ご了承ください。